

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 2023年第14週(4月3日~4月9日)

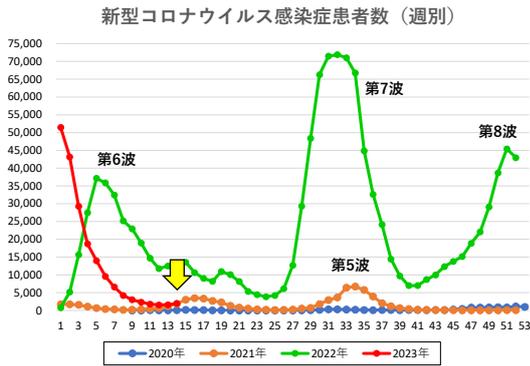
兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

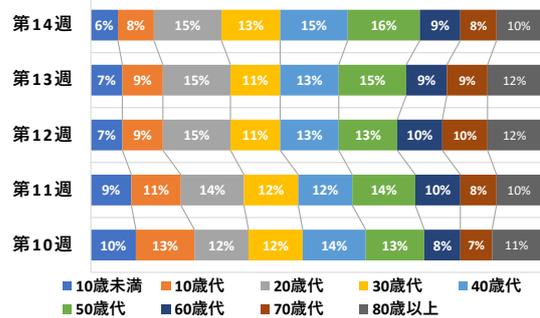
全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症に関する情報

新型コロナウイルス感染症



新型コロナウイルス新規感染者の年齢階級別割合



兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は今週 **1,940** 人(先週 **1,594** 人)で、先週の1.2倍となり増加傾向になっています。年齢別においては、50歳代が16%と最も多く、20歳及び40歳代が各々15%、30歳代が13%となっています。

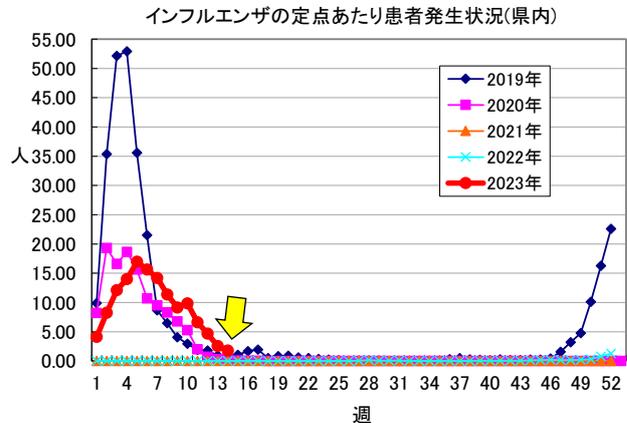
新型コロナウイルス新規感染者数は、全国的に増加傾向になってきています。4月から学校等も始まり、人と接触する機会が増えてきました。感染症拡大を防止するためにも、引き続き基本的な感染症予防対策をお願いします。

インフルエンザ

定点あたり患者数は、今週 **1.79** 人(先週 **2.56** 人)と減少しました。

直近の5週間に県内の定点医療機関から報告された患者5,068人の年齢分布では、5~9歳が40%、0~4歳が24%で、15歳未満が全体の85%を占めています。

また、当研究所では今シーズン、県内の患者から **AH3 亜型(A香港型)** 85件、**B型(Victoria系統)** 1件のインフルエンザウイルスを検出しています。インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。



定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症です）

定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	4.92	5.05	-0.13	6位	水痘	0.16	0.03	+0.13
2位	インフルエンザ	1.79	2.56	-0.77		突発性発しん	0.16	0.10	+0.06
3位	RSウイルス感染症	0.73	0.71	+0.02	8位	咽頭結膜熱	0.11	0.16	-0.05
4位	流行性角結膜炎	0.31	0.20	+0.11	9位	手足口病	0.09	0.04	+0.05
5位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.28	0.36	-0.08		ヘルパンギーナ	0.09	0.05	+0.04

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

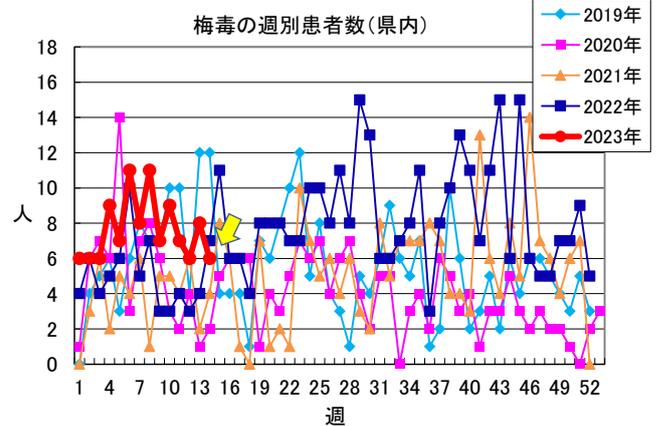
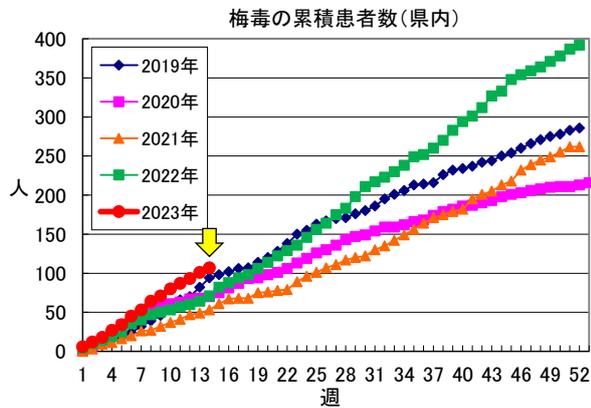
1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 8人 （保健所：尼崎市1人、西宮市5人、伊丹管内1人、加古川管内1人）
3類感染症	報告はありません。
4類感染症	E型肝炎 1人 （伊丹保健所管内；男性50歳代；感染地域：国内；感染経路：不明）
5類感染症	急性脳炎 1人 （神戸市；病原体不明；女性2歳；感染地域：兵庫県；感染経路：不明）
	クロイツフェルト・ヤコブ病 1人 （姫路市；古典型クロイツフェルト・ヤコブ病（ほぼ確実）；女性70歳代）
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 1人 （神戸市；男性70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：その他；ワクチン接種歴：不明）
	侵襲性肺炎球菌感染症 1人 （尼崎市；女性80歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：その他；ワクチン接種歴：無）
	水痘（入院例） 1人 （神戸市；検査診断例；女性80歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：その他；ワクチン接種歴：不明）
5類感染症	梅毒 6人 （①神戸市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性30歳代；感染地域：国内；感染経路：同性間性的接触、②姫路市；早期顕症梅毒Ⅱ期；女性40歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：性的接触、③姫路市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、④西宮市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性50歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、⑤明石市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑥加古川保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触）
	百日咳 2人 （①西宮市；女性9歳；感染地域：不明；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4回有、②龍野保健所管内；女性60歳代；感染地域：国内；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明）
2023年13週までに診断されたものの報告遅れ	結核 2人 梅毒 2人

梅毒

今週 6 人（先週 8 人）の報告があり、今年の累積患者数は **107 人** となりました。過去 5 年間の同時期の累計患者数が最も多くなっています。

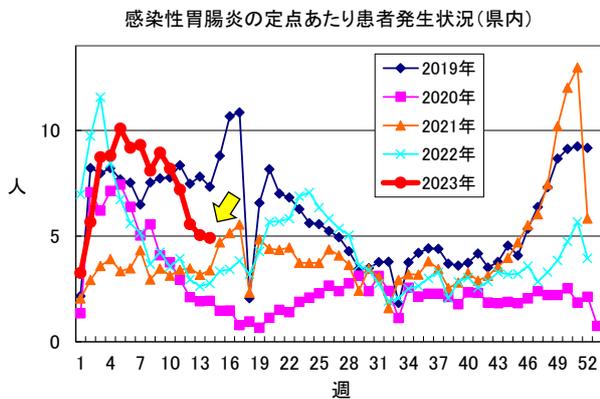
性別では、男性 77 人、女性 30 人と男性が多く、年齢階級別では、男性は 20 歳代及び 40 歳代が各々 22 人、50 歳 14 人、30 歳代が 8 人、女性は 20 歳代 12 人、30 歳代 7 人、40 歳代 6 人の順で多くなっています。

病型別では、早期顕症梅毒のⅠ期が 57 人、Ⅱ期が 38 人、無症状病原体保有者が 12 人となっています。感染原因は、性的接触 68 人（異性間 52 人、同性間 4 人、不明 12）、原因不明 39 人で、推定感染地域は、国内 46 人、国外 1 人、不明 60 人でした。



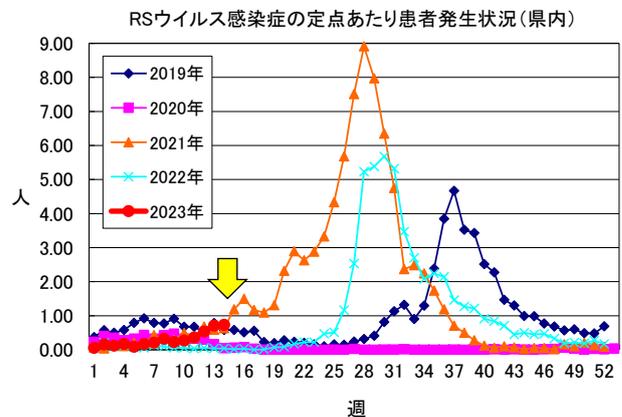
目で見える動向 (県内)

感染性胃腸炎



定点あたりの患者数は **4.92 人**（先週 5.05 人）で減少しました。

RSウイルス感染症



定点あたりの患者数は **0.73 人**（先週 0.71 人）で増加しました。

この週報はホームページ (https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html) にも掲載しています。

2022年4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報 (IDWR) がダウンロードできます。